

公 表 日

令和 3年 9月 14日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度河川流向確認装置の開発外検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 小串 俊幸 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	令和 3年 9月 14日
契約業者名	西日本技術開発(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区渡辺通1-1-1
契約金額	19,998,000円(税込み)
予定価格	19,998,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県久留米市高野1丁目3番1号
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 9月 15日
履行期間(至)	令和 4年 3月 28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度河川流向確認装置の開発外検討業務
2. 履行場所 福岡県久留米市高野一丁目3番1号
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区渡辺通1丁目1番1号
会社名：西日本技術開発株式会社
電話：092-781-2833
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地方整備局管内の水門操作、ダム湖清掃、路面の凍結防止剤散布における課題解決のための技術開発を目的とした設計・検討等を行う業務である。

2) 業務の内容

本業務は、河川の流向確認装置、船外機用プロペラ防護部品および散水車の凍結防止剤散布用アタッチメントの開発検討を行う業務である。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を16者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に特定テーマの「河川流向確認装置の現場実証実験の計画書作成にあたっての留意点」に対する技術提案において、着眼点、問題点、解決方法等及び提案内容を裏付ける類似実績について総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 技術活用・人材育成課長